



平成27年5月1日

各位

上場会社名 株式会社ショーエイコーポレーション
 代表者 代表取締役社長 芝原 英司
 (コード番号 9385)
 問合せ先責任者 専務取締役 有村 芳文
 (TEL 06-6233-2636)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年11月12日に公表いたしました平成27年3月期(平成26年4月1日～平成27年3月31日)の通期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,077	165	94	51	7.95
今回修正予想(B)	14,390	△60	△13	△30	△4.65
増減額(B-A)	△687	△225	△107	△81	
増減率(%)	△4.6	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	13,631	47	75	30	4.77

平成27年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,802	131	91	14.23
今回修正予想(B)	8,650	100	6	0.93
増減額(B-A)	△152	△31	△85	
増減率(%)	△1.7	△23.9	△93.5	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	8,382	104	68	10.65

修正の理由

《連結》

連結の通期業績予想修正におきましては、消費税増税後の駆け込み需要の反動の影響とそれに伴う消費マインドの冷え込みが依然続いていく一方、一段の円安進行による仕入コストが高騰したことにより、海外からの調達比重の高い子会社を中心に量販店等への販売価格が思うように任せず、見込んでいた受注が目標額に達しなかったため、売上高は前回予想を下回る見込みとなりました。営業利益は売上高減少による売上総利益の減少や仕入単価の上昇等による原価率の悪化、運送費の増加により、前回予想を下回る見込みとなりました。あわせて経常利益および当期純利益におきましては、為替差益や保有有価証券の売却による利益等が発生したものの、のれんの減損等により、前回予想に対してそれぞれ下回る見込みとなりました。

《個別》

個別の通期業績予想修正におきましても、消費増税の駆け込み需要の反動や物価上昇にともなう消費マインドの低下により個人消費が停滞したことから、パッケージ事業の売上減少によって売上高は前回予想を下回る見込みとなりました。経常利益、当期純利益は売上高減少による営業利益の減少に加え、急激な円安による子会社の業績悪化によって生じた保有子会社株式の減損処理を実施したことにより、前回予想に対してそれぞれ下回る見込みとなりました。

なお、期末配当予想につきましては、厳しい環境の中において当社グループの発展に期待され、たゆまぬご支援をいただいております株主の皆様へ報いるため、今回の業績予想修正に伴う変更はございません。

※予想数値は、現時点で得られた情報に基づいて算定されたものであり、実際の決算数値とは異なる可能性があります。

以上